# 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

| 法人名 | 社会福祉法人<br>中東福祉会 | 代表者 | 菊入　理 |
|---|---|---|---|
| 事業所名 | 小規模多機能型<br>居宅介護施設<br>幸老吉清水 | 管理者 | 斎藤　雅子 |

| 法人・事業所の特徴 | キャッチフレーズ「人とつながり地域とつながる　老いてもなお幸せに　ずっと続く自分らしい暮らし」<br>幸老吉清水は清水が湧き出る自然豊かな地域に、風景と調和するようにたたずんでいます。家庭的な雰囲気でありながら、専門職としての知識を有する職員が、おひとり、おひとりの生活歴や暮らしへの思いに寄り添いながら住み慣れた地域での暮らしを支援しています。 |
|---|---|

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1人 | 人 | 3人 | 人 | 1人 | 1人 | 1人 | 3人 | 人 | 10人 |

| 項　　目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|---|---|---|---|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | 電子記録システムを活用し情報を共有していく。 | ・記録システムを活用し、新規利用者の情報共有、個別で対応したケースについての情報を共有することができた。 | ・非常に先進的なシステムを活用して介護業務にあたっている様子が確認できた。<br>・引継ぎの情報が上手く伝わりきらない場面がある。 | ・眠りスキャンや、ハナスト（音声記録システム）を活用した業務の効率化、生産性の向上を目指し取り組む。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | ・地域の皆様から吉清水のしつらえ、環境について評価いただけるようオープンな地域運営を行っていく。 | ・運営推進委員の皆様の他、川東小学校 5 年生の皆さんに吉清水の設えを確認していただく機会を持つことができた。 | ・事業所内は整理整頓されており、設備も非常に使いやすそうであると感じた。 | ・ヒヤリハット、事故報告の検証機会を通し、より安全に安心して過ごしていただける環境作りに努める。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | ・年 1 回広報誌をご利用者、ご家族だけではなく近隣地域に向けて発信する。地域や小学校との交流事業を計画・実施していく。 | ・R6 年 6 月に地域に向けて広報誌を発行した。また、川東小学校 5 年生の皆さんとの交流会を実施できた。 | ・広報誌が配布され、確認することができた。<br>・川東小学校 5 年生の皆さんとの交流会はぜひ継続して欲しい。 | ・広報誌の発行を継続する。川東小学校との地域交流事業を通して、地域とのかかわりを持ち続けながら暮らす楽しみを持てるよう支援する。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | ・次回サービス評価までに地域資源、成年後見制度についての勉強会を実施する。またご利用者によって、さらに深めたい資源理解があれば都度検討する。 | ・全職員を対象に地域資源についての勉強会を実施した。施設内の支援だけでは分かりにくい市内の様々な支援体制を共有することができた。 | ・ご本人のこれまでの暮らしや、生活への思いなどの情報が不足していると感じる。<br>・聞き取りした情報がその場限りになり、蓄積されにくい。 | ・地域活動へご利用者様が参加できるよう支援する。また職員も、地域へ出向き認知症理解に向けた啓発活動などができないか検討する。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | ・運営推進会議の議事録回覧を確実に行う。<br>・運営推進会議でご意見や、検討事項については全体会議で共有する。 | ・毎月実施される全体会議で、運営推進会議で出された地域の皆様からの意見を共有し事業運営に活かすことができた。 | ・会議の資料が分かりやすく、参加される皆様のご意見が様々で参考になった。<br>・勉強会の機会があり、色々な気付きを持つことができた。 | ・運営推進会議にて、現在の支援内容やサービス提供状況を報告する機会を設け個別支援の状況についても共有できるように努める。 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| Ｆ．事業所の<br>防災・災害対策 | ・夜間想定の避難訓練をまずは事業所内で実施。その後に、地域合同の訓練として計画する。<br>・いずみ郷で実施される、地域・近隣施設合同の避難訓練にも引き続き参加する。 | ・夜間想定の避難訓練を実施。また、消防職員、運営推進委員の皆様より参加いただき地域合同避難訓練を実施できた。<br>・また、いずみ郷の避難訓練にも参加し周辺事業所との災害時の協力体制を確認した。 | ・地域合同避難訓についての情報のみが共有され、その他の訓練実施状況が分かりにくい。事業所として災害時の対応をどのように備えているかを周知する必要がある。 | ・運営推進会議での報告として、実施した各種災害対応訓練について報告する。<br>・いただいたご意見を基に、より実践的な訓練を実施できるよう努める。 |